

セミナー通信

—教育実習総合センター—

新年明けましておめでとうございます。

平成28年の幕が開きました。今年も教育実習総合センターは、教職大学院の皆さんの修学支援に全力をあげて取り組みます。どうぞ、よろしくお願ひします。

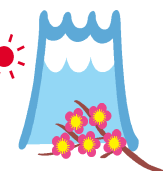
学年代表者会議より

(平成27年12月25日金曜日)
小学校教員養成特別・授業実践開発・生徒指導実践開発の各コースの代表者7名が集まり、平成27年度教育実践セミナーの成果、改善点および平成28年度に向けての内容、時間割等について話し合いました。
(副センター長) 4月から今までのいるんなセミナーを実施してきましたが、どうだったでしょうか。来年度に向けて建設的な意見をお願いいたします。後輩たちにもより有意義なセミナーにしていきたいと考えています。よろしくお願ひします。



セミナーの成果や改善点について

(司会) まず、セミナーについて成果を聞かせてください。
(P1) 教育講演会松田先生・佐藤先生の話は、今もP1生の間で話題になるほど心に残っています。学校訪問も大変よかったです。後期の論文指導は、受験科目に小論文がない場合でも、面接や場面の指導等に役立つと思った。
(P2) 理論ではなく、現場の状況からの話がかつた。



1月

(P3) 模擬授業では、「小集団にしてほしい」という昨年度の意見を取り入れて頂き、良かった。
(授業P2) 今年は私も授業実践開発コースも参加しやすくなり、開かれた教育実習総合センターという印象がある。二次試験対策としての直前面接指導は大変役立つ。心構えや立居振る舞い等、ほめてもらい自信になった。



(生指P1) 生徒指導実践開発コースは少人数なので、他のコースと共に学べたのが大変良かった。直前面接指導では、いろいろな先生方に指導していただき、大変役立った。
(コーディネーター) 昨年から改善点で、過去問をやる意義があまり感じられないということであったので、今年はセミナーから除いた。また、講義方式に対する改善意見が多かった。できるかぎり参加型のセミナーや小グループ指導の形式にしていった。また、他コースへの対応として、別時間対応をした。



(司会) 次に、改善点を聞かせてください。
(P1) 現場に詳しい先生方がおられるので、小論文や面接を増やしてほしい。
(P2) 兵庫県中心の対応が多かったの、他府県への教授対策も増やしてほしい。
(P3) 2時間半のセミナーを前半・後半に分けてもらえたらより参加し易くなる。
(生指P1) 他コースと共にセミナーを受けたい。採用試験願書の自己PRを書く時期も相談のしてほしい。
(授業P2) セミナー通信は兵庫県対策の内容が多く、他府県志望の院生には少し心細い。また、同様に中・高の教員志望の院生にとって、不安になる時がある。より多くの情報を院生に発信してほしい。



(司会) 後期時間割についてはどうか。講義との関係で参加しにくい時間帯がある。
(P2・P3) 現在のままで良い。
(P3) 私は四月に一冊のノートを作り、個人ファイル化(ポートフォリオ)していった。このノートを直前面接指導時に指導の先生に見せることにより個人の成長を親でもらえるので良いと思う。
(授業P2) 年度当初のセミナー、個人ファイルノートの実践例を他の院生に紹介してもらったら良いと思う。
(生指P1) 生徒指導実践開発コースの实地研究の相談にものってほしい。

(P1) 講義との関係で参加しにくい時間帯がある。
(P2・P3) 現在のままで良い。
(P3) 私は四月に一冊のノートを作り、個人ファイル化(ポートフォリオ)していった。このノートを直前面接指導時に指導の先生に見せることにより個人の成長を親でもらえるので良いと思う。
(授業P2) 年度当初のセミナー、個人ファイルノートの実践例を他の院生に紹介してもらったら良いと思う。
(生指P1) 生徒指導実践開発コースの实地研究の相談にものってほしい。



(コーディネーター) 昨年と同様、今年も色々な建設的な提案があり、大変有意義な会となりました。毎年、より充実したセミナーとなるよう共に頑張ってきたセミナーと考えています。
(司会) 皆さん、長い間どうもありがとうございました。



「実地研究I事後発表会」から

12月10日(木)実地研究Iの「事後発表会」が行われました。山下依里、大澤拓也、泉恵子さんの順で3名が発表しました。



会場には、実習校のメンターの先生方も出席され、それぞれ現場で一生懸命子どもと向き合っている様子

子が報告されていきました。各発表は、小学校・中学校において自分の研究課題に対して、実習から学んだ内容の報告でした。成果としては、各自の課題が見つかり、2年次での研究を深める基盤が固められたよう

続 教師力向上講座

第6回目は、加古川市立鳩里小学校教諭相座桂子先生から「学級経営で大切にしていること」と題して、学級開きにおける自己紹介の方法から始まり、児童や保護者の信頼関係づくり、授業を通しての学級づくり等々、具体的な言葉かけや学生との実演も交えながら楽しく学びました。さらに、最後には、新任教員として教壇に立つ時の心構えも、温かい雰囲気の中で話していただきました。

P3生の感想より

来年度から実際に担任をもつというところで不安いっぱいでした。そんな折、今回の「教師力向上講座」で相座先生から子どもへの指導法や児童・保護者との関わり方など自らの体験を踏まえた具体的なお話をしていただき、とてもためになりました。来年度、子どもの気持ちをよく聞き、学びに貪欲な教師になれるように頑張っていきたいと思えます。

教職アドバンスト実習

(平成27年12月18日金曜日)
6 大学連携事業アドバンスト実習も2年目。武庫川女子大学大学院の岩本玲希、岡嶋美穂、高橋那津美さん。兵教大大学院の大津優一、森安時生、半田有哉、横山奈穂、山下泰司、沖本純奈さんの9名が実習成果発表会を行いました。当日は、文部科学省の後藤主任や兵教大加治佐学長、福田・福本両副学長をはじめ、事業実施に協力いただいた多くの方々の出席を得て盛会となりました。発表では、学校の実情や、教職員の努力等、実感を持って学び、実践力を高めた報告が相次ぎました。また参加された実習校の先生方からも高い評価をいただきました。



★先輩からのメッセージ

P1対象 2月17日(水) 141010
P2対象 2月24日(金) 504040
今から採用試験までをどう過ごすか!先輩からの貴重な具体策が聴けます。教授試験に臨む各コースのストリート院生の皆さん、どうぞ参加ください。

P2

実習校訪問

(敬称略)



福田 真弓



田村 陽



米田 亜利紗



宮本 光



高木 大暉



北村 公平



山口 里菜



各務 壮汰



柴田 愛美



沖原 総太



金治 俊輔



三輪 勇喜